

確実なセキュリティ運用を実現する 統合ID管理システム“iDcenter”

木幡康博* 高橋洋一***
池田健一郎** 山足光義***
釜坂 等**

Total Identification Management System "iDcenter"

Yasuhiro Kowata, Kenichiro Ikeda, Hitoshi Kamasaka, Youichi Takahashi, Mitsuyoshi Yamatari

要旨

現代社会は様々なセキュリティの脅威にさらされており、その対応策として物理的にはICカードによる入退室管理、情報セキュリティではパスワードやICカードによるログオン認証などの対策が採られている。

これらのセキュリティシステムが正しく効果を発揮するには、氏名、社員番号、ICカード情報、役職、パスワード等のIDと呼ばれる各人の情報が正しく登録されていることが必要である。ところが近年のシステムの高度化・多様化に伴い、このIDの管理も複雑化し、セキュリティ管理の新たな課題となってきた。そこでID情報を統合的に管理する統合ID管理システム“iDcenter^(注1)”を開発した。

iDcenterは人事システムから得たユーザー情報から、統合ID情報のデータベースを生成し、各種セキュリティシステムに配布するので、管理部門の負荷を大幅に削減でき、セキュリティシステムを確実に運用できるようになる。

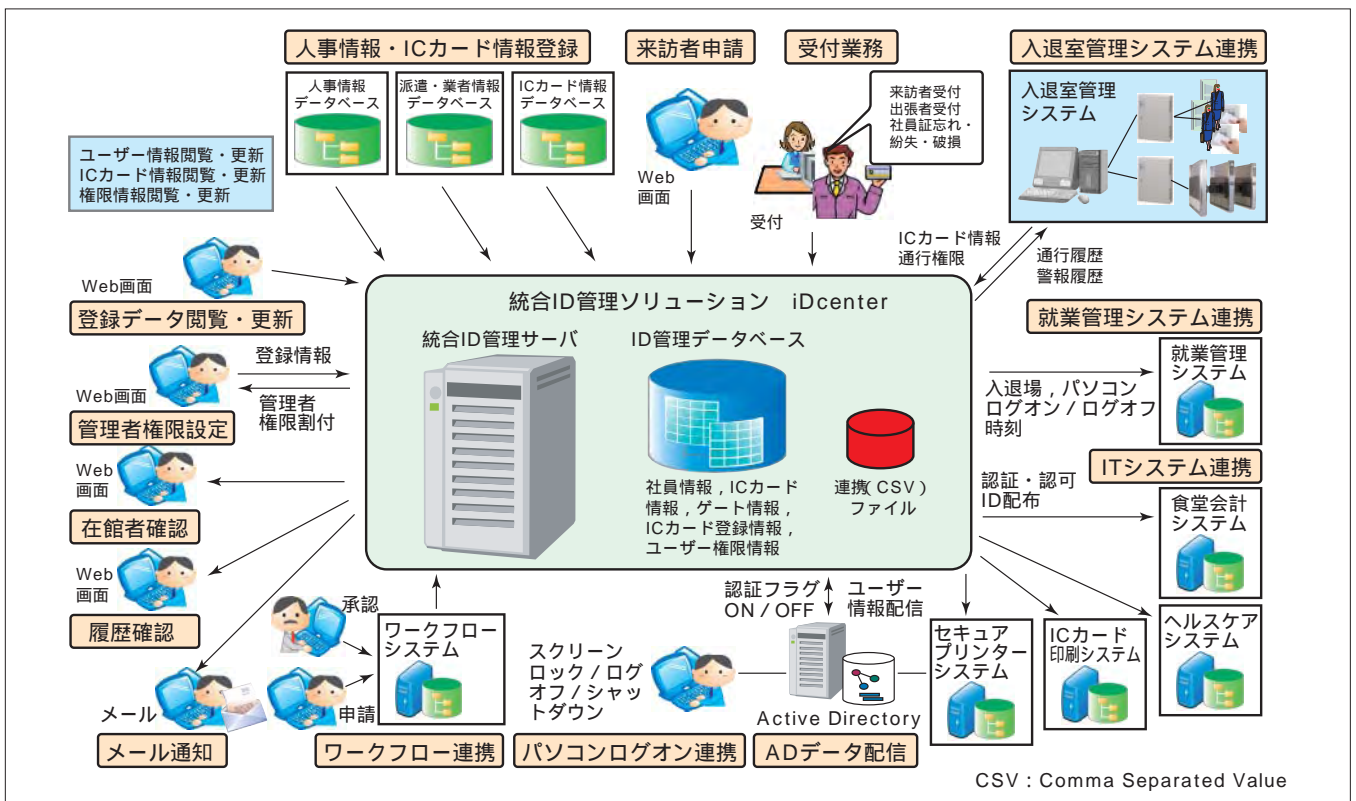
(注1) iDcenterは、三菱電機インフォメーションテクノロジー(株)が商標出願中である。

iDcenterは三菱電機標準のセキュリティ構築プラットフォームDIGUARD NET^{(1)(注2)}に準拠しており、入退室管理システムMELSAFETY-G/P^{(2)(注3)}、就業管理システムALIVE TA⁽⁴⁾、統合ログ管理ソリューションLogAuditor^{(5)(注3)}等とも連携し、総合的なシステム管理を実現した。これらの連携によって各システムの管理を確実にするだけでなく、情報セキュリティと物理セキュリティを連携する高度なセキュリティ管理を実現した。さらに、入退室の履歴情報を活用したきめ細かな就業管理など、セキュリティ以外にも活用できる。

すなわち、iDcenterはIDを統合管理することで、システム全体の運用管理の統一と連携を促進する、システム全体の効率化・最適化のための重要な基盤といえる。

(注2) DIGUARD NET, MELSAFETYは、三菱電機(株)の登録商標である。

(注3) LogAuditorは、三菱電機インフォメーションテクノロジー(株)の登録商標である。



統合ID管理システムiDcenterによる各種連携ソリューション

ユーザー情報、ICカード情報、利用者権限情報を統合IDとして管理し、入退室管理システムをはじめとする各種カードソリューションや、各種情報システムに対してIDの一元管理を行う。

*三菱電機インフォメーションテクノロジー(株) **三菱電機(株) 本社 ***同社 情報技術総合研究所